

市民の方から寄せられた市政へのご意見や感想などを紹介します。

意見 空き家の相談窓口はありますか。実家が空き家になりそうなので、どうすればいいか相談したいです。

回答 所有している空き家の相談は都市政策課で伺い、相談内容に応じて、行政および民間に設けている各種相談窓口を紹介します。

また、都市政策課では空き家バンク制度を実施しています。空き家を所有している人が賃貸や売却の登録を行い、物件の情報を空き家バンクサイト「させば暮らし」を通じて、居住を希望する人に提供する制度です。所有している空き家を活用したい人や本市で空き家を探している人はご利用ください。



市 HP
(空き家に関する相談窓口)



空き家バンクサイト
「させば暮らし」



長崎地方法務局 HP

☎都市政策課、建築指導課 ☎ 24-1111

持ち主が不明の空き家をどうにかしたいという相談も多く寄せられています。持ち主が分からない空き家の相談は法務局に連絡してください。

※倒壊寸前や倒壊したら道路をふさぐなど緊急性の高い危険な空き家については、建築指導課へ相談してください。

広報アンケート

「広報させば 12月号」満足度アンケート
次のうち、当てはまる番号をお答えください。
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法
「はがき」か「応募フォーム」で、①「広報させば」満足度アンケートの該当番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙(特集)へのご意見・ご感想⑦広報紙(特集以外)や市政に関するご意見・ご感想を書いて、12月19日(火)までに広報広聴課へ(消印有効)。
※応募は1人1通、応募者の中から抽選で決定します。発表は発送(1月中旬)をもって代えさせていただきます。

10月号のアンケート 268通

12月号プレゼント

10名様

開設73周年記念 佐世保競輪
九十九島賞争奪戦 QUO カード
(2,000円分)



12月14日(土)～17日(日)に開催される「開設73周年記念 佐世保競輪 九十九島賞争奪戦」の記念QUOカードをプレゼントします。
※イベントの詳細は佐世保競輪 HP をご覧ください。

☎佐世保競輪事務所 ☎ 31-4797



広報させばアンケート
応募フォーム

はがき 〒857-8585 (住所不要) 佐世保市役所広報広聴課宛て

「M Café」に参加いただいた皆さんの感想を紹介します

市長が市民の皆さんとの対話を深め、市民の声を市政に生かす取り組みとして、車座集会「SASEBO 99 Talk M Café」を10月から開始しました。

テーマ型では「子育てを支える地域の力」をテーマに、市民の皆さんと市長が意見交換を行いました。また、地域型では吉井地区を皮切りに、それぞれの地域の取り組みや今後の課題について、^{きたん}忌憚のない意見や思いが伝えられ、参加者からは時間が足りないという声も聞かれました。

※ M Café = 佐世保のみんな (Minna) で未来 (Mirai) やまちづくり (Machizukuri) を宮島 (Miyajima) 市長 (Mayor) と語る (Meeting) カフェ。



M Caféの様子は
こちらをご覧ください

テーマ型の参加者から寄せられた感想

- 参加者がリラックスできるような気掛けてくださり、市長がこの意見交換の場を大切に考えてくださっていると感じました。これからも目立たずとも地道に頑張っている市民の声をぜひ聴いてほしいです
- 時間の制約があると思いますが、今後も議論を重ねていけたら楽しいだろうと感じました。若い人たちが市長と語り合い、自分の提案が形になって街が変わっていくような仕組みができれば、街を大切にしたい

- 生まれ、まちづくりの当事者になってくれると思います
- 妊娠・出産・子育てにおいては、さまざまな問題などがあります。市長にはそのような現場の声を一つでも多く聴いてほしいです
- それぞれの参加者が、子育て支援の活動をより良いものにしようという真剣に考えられていて、とてもうれしく感じました。和やかな雰囲気での対話ができました

☎広報広聴課(テーマ・対象型)、コミュニティ・協働推進課(地域型) ☎ 24-1111

徳育通信 140

聞いて「徳」する話 99 「気は心」で思いやりのある社会へ

「気は心」という言葉があります。
意味は「量が少なくても真心や誠意の一端を示すこと」とされています。私はこの言葉が大好きで、人が人を思いやるあらゆる気持ちの出発点になるものではないかと思っています。
今の社会では、常に完成されたもの、無駄を省き洗練されたものを計画通りに納品することが美徳とされる風潮があります。確かにそのような風潮も間違いではないと思います。かつて日本人は勤勉で実直な民族として世界から認識されていたこともあり、そのような美徳があることも確かです。

しかし、最近ではこれが行き過ぎて、無駄を省く作業、完璧さを求める姿勢が抜かんで進歩しており、同時にそれが満たせなければ愚かであるというものになっています。どの物事でも、自分の責任の範囲までしか触れない。「それ以上のことをする意味はあるの」という考えが多いように思います。
そこで「気は心」。「もっと良くなるようにこうした方がいい」ということをみんなが少しずつ持ち寄れば、自然と思いやりのある社会になっていくのではないのでしょうか。
(匿名希望)

「聞いて徳する話」募集中 身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙は事務局で配布しており、市ホームページからもダウンロードできます。☎佐世保徳育推進会議 ☎ 23-2856